

# 仕 様 書

品 名	炭化水素自動測定機	設置場所	金子測定局
標記案件の仕様は、次のとおりである。			
1 機器及び設置条件			
(1) 機器名及び数量 炭化水素自動測定機 一式			
(2) 使用目的 環境大気中の炭化水素濃度の測定に使用する。			
(3) 設置場所 金子測定局（新居浜市久保田町1-3-57）			
(4) 設置期限 令和8年9月30日			
(5) 仕様書に関する疑義等の取扱い この仕様書に記載のない事項であっても、運用上、機能上及び構造上具備しなければならない事項並びに社会通念上必要とされる事項については、受注者の責任で対応するものとする。			
2 機器仕様			
大気汚染の常時監視に関する事務処理基準(環境省)に基づき、下記事項を含めて、JIS B 7956の規格に基づくこと。			
(1) 測定対象 環境大気中のメタン及び非メタン炭化水素			
(2) 測定方式 ガスクロマトグラフ方式			
(3) 測定範囲 0~5/10/20 又は 0~5/10/25ppmC			
(4) 繰返性 非メタン炭化水素：最大目盛値の±2%、メタン：最大目盛値の±1%			
(5) 指示誤差 非メタン炭化水素：最大目盛値の±4%、メタン：最大目盛値の±2%			
(6) 安定性 ゼロドリフト 非メタン炭化水素：最大目盛値の±2%/日 メタン：最大目盛値の±1%/日 スバンドリフト 非メタン炭化水素：最大目盛値の±3%/日 メタン：最大目盛値の±2%/日			
(7) 周囲温度 5~40℃			
(8) 電 源 AC100V			
(9) 記録計 瞬時値及び1時間平均値を記録紙に記録できること。			
(10) 出入力 環境省「環境大気自動測定機のテレメータ取り合いの共通仕様」に準ずるデジタルテレメータ出入力機能を有すること。			
3 その他			
(1) 設置時に県テレメータシステムに接続すること。			
(2) 設置期限までに1週間程度、設置場所において試験運転を行うこと。			
(3) 設置及び測定に必要な付属品(水素発生器1式、スパンガス用調圧器1個、スパンガス用ボンベ転倒防止金具及びキャリアガス7m <sup>3</sup> 2本(調圧器2個、ボンベ転倒防止金具付き)を含む。ただし、キャリアガスについては、ガスボンベ2本を切り替えて使用できるように接続すること。)及び消耗品(1年分(記録紙を含む))を装備すること。			
(4) ラックにはキャスターを装備すること。			
(5) 既存測定機については、設置した測定機の検収後引き取ること。			
(6) 日本語の試験成績書及び取扱説明書を各2部(1部は写し可)提出すること。			
(7) 検収後1年以内に発生した故障の対応・修理は無償で実施すること。			
(8) 設置品の使用方法について実地研修を実施すること。			

## 機器構成表

品名	炭化水素自動測定機	設置場所	金子測定局
----	-----------	------	-------

品名	メーカー	規格(型番)	数量
大気中非メタン炭化水素測定装置	東亜ディーケーケー(株)	GHC-355B	1式

品名	メーカー	規格(型番)	数量
非メタン炭化水素自動計測器	紀本電子工業(株)	HA-771	1式

品名	メーカー	規格(型番)	数量
非メタン炭化水素自動計測器	(株)ジェイ・サイエンス・ラボ	AG-207	1式

(注) 同等品も可、ただし、仕様確認を要する。